

NEWS RELEASE

2023年7月14日
株式会社リファインバースグループ

CO2 排出量を最大 96%削減 再生塩化ビニルコンパウンド「リファインパウダー」で 「エコリーフ」と「CFP」取得のお知らせ

タイルカーペットの水平循環リサイクルにより GHG 削減に貢献

株式会社リファインバースグループ（本社：東京都千代田区／代表取締役社長：越智晶）では、使用済みカーペットタイルから再生された再生塩化ビニルコンパウンド「リファインパウダー」を製造販売しております。

このたび、一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）の「SuMPO 環境ラベルプログラム」に基づく「エコリーフ」と「CFP」の二つのラベルを「リファインパウダー」で取得いたしました。



JR-BA-23001

JR-BA-23002

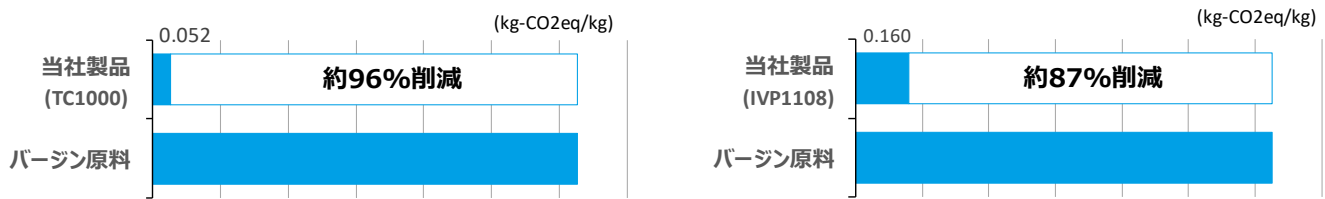


リファインパウダー

SuMPO 環境ラベルプログラムは、LCA（ライフサイクルアセスメント）手法を用いて、資源採取から製造、物流、使用、廃棄・リサイクルまでの製品のライフサイクル全体を考えた環境情報を定量的に開示する EPD（*1）認証制度の一つです。

当社「リファインパウダー」を生産する際の各生産プロセスにおける生産性向上や省エネルギーの努力が CO2 排出量を最大 96%削減し、環境負荷低減に貢献しています。

当社製品とバージン原料の CO2 排出量比較



- ・削減量はリファインバース株式会社が独自で算出したものです。
- ・削減量はエコリーフ/CFPで検証されておらず、数値の妥当性は第三者が確認したものではありません。
- ・プロセスの各段階におけるCO₂排出量はIDEAV2.3を参考に当社にて算出
- ・バージンナイロンのCO₂排出量は調査結果に基づき当社にて算出

当社は、年間約 4,000 千㎡（約 2 万トン）の使用済みカーペットタイルを再資源化しておりますが、再資源化事業開始以来カーペットタイル 56,300 千㎡相当のリファインパウダーを供給し、それによる CO₂ 削減量は 263,000 t に上ります。カーペットタイルから再生されたリファインパウダーは、再びカーペットタイルの原料となり、多くのカーペットタイルメーカーに採用され、「カーペットタイル to カーペットタイル」という理想的な水平リサイクルの実現に貢献しています。また、リファインパウダーは、カーペットタイル以外にも、遮音材や建材・床材、自動車部品など、さまざまな用途にも使われ CO₂ 削減に貢献しています。

当社は、「持続可能な開発目標」(SDGs) にも合致した、リサイクル性に極めて優れ、環境に優しいサステナブルな素材である再生樹脂製品の開発および環境性能開示に今後も積極的に取り組んでいき、サステナブルな社会の構築に貢献してまいります。

(*1) SuMPO 環境ラベルプログラム

SuMPO 環境ラベルプログラム「エコリーフ」は、国際規格 ISO 14025 に準拠した「タイプⅢ環境宣言」いわゆる EPD (Environmental Product Declaration) の 1 つ。EPD は、宣言された製品の資源採取から製造、物流、使用、廃棄・リサイクルに至るまでの定量的な環境情報を示しており、(一社) サステナブル経営推進機構が管理運営している。企業活動における CO₂ 削減目標や製品の環境負荷を定量的に設定・評価するための客観的な根拠として活用されています。

【お問合せ】

株式会社リファインバースグループ 経営企画部
 東京都千代田区有楽町 2-2-1
 TEL : 03-6281-4879 FAX: 03-6800-5688